Sendai Medical Center
since 1945

NEWS 仙台医療センター

2015年 4月号
Vol. 130

N.H.O Sendai Medical Center

渋谷久美子新看護部長を迎え、
新体制で４月１日（水）から平成27年度がスタートとなりました。
力をあわせて「頑張ろう」と誓い合う、
田所慶一院長始め幹部の皆さんです。
今年度もよろしくお願いいたします。

基本理念

最善の医療を尽くして
社会に貢献します

患者さんにやさしく
働きがいのある病院を
目指します

基本方針

○安全で良質な医療の提供
○継続的な質の改善
○高度総合医療の提供
○地域との医療連携と情報共有
○国際レベルの臨床と研究の推進
○情操豊かな職員を育む
○職場環境の整備
○健全な病院運営

関連記事Ｐ７

関連記事Ｐ９

関連記事Ｐ９

目　次

●院長あいさつ …… 2
●新看護部長あいさつ／春の人事異動 …… 3～6
●定年を迎えて …… 7
●３月管理診療会議報告／地域医療連携室だより …… 8
●平成26年度 臨床研修医修了式／
仙台医療センター附属看護助産学校 卒業式／
敷地内の桜 満開迎える／主な行事／一日平均患者数／編集後記 … 9
●外来診療担当医表 …… 10

働きがいのある病院を目指して

仙台医療センター院長　**田所　慶一**

皆様、27年度もどうぞよろしくお願いいたします。

国立病院機構は平成27年４月１日から、法律の改正に伴い、中期管理目標法人となり、職員は国家公務員ではなくなりました（非公務員化）。しかし業務の公共性が高いことなどから、刑法その他の罰則の適用については公務員とみなされます（みなし公務員）。冒頭少し堅い話になってしまいましたが、就業規則等の見直しがあるものの、大きな変更はありません。私達はこれまで通り、国民から寄せられる大きな信頼に、引き続き応えてゆかねばなりません。

院長となり１年が過ぎました。この間、特定共同指導がありました。病院機能評価、ISO9001の外部審査とはまた違った視点で評価をいただきました。指摘されたことについては真摯に受け止め、改善を図り、今後の診療に生かして行きたいと思っています。

ドクターヘリの基地病院については東北大学と共同運航を行うことになり、運航業者も決定し、間もなく基地の建設にかかる予定です。今後院内でも講演会などを開催し、準備をしてまいります。実際の運航については東北大学や宮城県、消防などと調整を図って行くことになります。

病院の移転、新築については設計を終え、機構本部の認可もおりていますが、施工業者がまだ決まりません。資材高騰の影響などがありますが、本部とも相談をしながら進めて行きたいと思います。

当院は質改善活動に取り組んでまいりました。QCサークル活動、病院機能評価の受審、ISO9001の認証取得などさまざまなツールを用い改善の仕組みを作ってきました。職員の皆様の負担も大きいのですが、お陰様で次第に質改善が浸透してきていると感じています。今年度、総合品質管理推進部を設置しました。改善活動全体を俯瞰することが可能となることにより、各活動の連携がさらに深まり、効率よく改善が進んで行くことと思っています。

昨年、病床機能報告制度が始まりました。地域における役割分担が一層明確になると思います。当院が有する機能を考慮し、高度急性期病院を目指して行きたいと考えています。

病棟機能についてですが、昨年の病床利用状況などを考慮し、病棟編成を変更する予定です。西４階はこれまでレディース病棟として運営してまいりましたが、主に腫瘍を診療する病棟となります。今後また見直すこともあると思いますが、よろしくお願いいたします。

病院では様々なレクレーション活動も盛んです。バレーボールやフットサル、またボーリング大会はいつも盛会です。野球部も強く、市内の大会で２連覇し、今年も有望な新人を迎え活躍が期待されています。皆様、どうぞ盛り上げて下さい。

今年度も多くの新人を迎えました。辞令交付や歓迎会では、笑顔がとても印象的でした。当院は多くの先輩がしっかり医療に取り組み、地域でとても頼りにされる病院となりました。非公務員化されましたが、市民、県民からの信頼は絶大です。真面目に取り組んで行くことで、ますます信頼が深まります。職員の皆様とともに、働きがいのある病院を目指して行きたいと思います。

新看護部長あいさつ

「看護は楽しい」と思える環境を！

渋谷久美子（仙台西多賀病院看護部長より）

見慣れた自宅近くの景色が少し違って見えるのを感じながら、９年ぶりに歩いて通勤をしております。

この度、仙台西多賀病院から転勤してきました。

当院は看護師になり最初の施設として、副看護部長として勤務し、３回目になります。

まだまだ緊張の毎日です。そのような中、仙台西多賀病院はじめ今までお世話になった施設の皆さんのことが思い出され、私の心をあたためてくれています。

そして当院でも以前から知っている方にお会いするとホットし、まるで今年の新人さん達と同じような笑顔になっているのではないかとさえ思ってしまいます（笑）。

今回の転勤で最初に感じたことは、職員の皆さんの高い帰属意識です。医師の先生方には「仙台医療センターをよくしよう。」という熱意を多く感じます。

また、病院全体として情報伝達・情報共有が徹底されているところです。

毎日、時間の流れを早く感じますが、重要な情報はタイムリーに伝達され適切に共有されています。

ISO審査など医療の質向上への取り組み、更に病院建て替え、ドクターヘリなど今後も継続した取り組みが必要です。

看護部におきましても将来に向け適切な役割が果たすことができますよう、情報共有・タイムリーな情報発信に努めて行きたいと考えております

そして看護師として常に忘れてはいけないこと、自分たちが行う看護がきちんと看護になっているかどうかを見つめ、看護職員が「看護は楽しい」と感じることができるよう、看護職員一人ひとりの持てる力を十分発揮できるよう丁寧な関わりをしていきたいと考えております。

当院基本理念にありますよう「患者さんにやさしく働きがいのある病院」をめざし皆様のお力をおかりし努力していきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

春の人事異動

3月13日付

辞	職	看護師	佐藤綾乃（西五階病棟）

3月19日付

辞	職	非常勤臨床検査技師	沼上理衣（臨床検査科）

3月20日付

辞	職	非常勤業務技術員	木村知央（管理課庶務係）

3月31日付

定年退職		総合成育部長	明城光三（当院非常勤職員へ）
〃		看護部長	鴇田民子
〃		助産師	森岡美喜子（再雇用（短時間勤務）へ）
〃		看護師	村上さつ子（再雇用（短時間勤務）へ）
〃		看護師	佐藤洋子（西三階病棟）
定年退職		看護師	熱海照子（東二階病棟）
辞	職	教育主事	赤塚克子（看護助産学校）
〃		心臓血管外科医長	高橋悟朗（岩手県立中央病院へ）
〃		神経内科医師	成川孝一（石巻赤十字病院へ）
〃		診療支援センター医師（外科）	矢崎伸樹（仙台徳洲会病院へ）
〃		乳腺外科医師	岡野舞子（福島県立医科大学病院へ）
〃		整形外科医師	黒川大介（東北労災病院へ）
〃		形成外科医師	天羽健一（平鹿総合病院へ）
〃		脳神経外科医師	柴原一陽（さいたま赤十字病院へ）
〃		皮膚科医師	西宮愛望（東北大学病院へ）
〃		麻酔科医師	綿引奈苗（仙台ペインクリニックへ）
〃		薬剤師	南澤基子（薬剤科）
〃		言語聴覚士	岩崎さや香（リハビリテーション科）
〃		助産師	高橋奈々絵（母子医療センター）
〃		助産師	菊地恵里香（母子医療センター）

辞職	助産師	荒木久美子	（母子医療センター）
〃	看護師	中里誠	（東五階病棟）
〃	看護師	吉田侑香	（西五階病棟）
〃	看護師	佐々木美菜子	（東六階病棟）
〃	看護師	佐藤綾乃	（南五階病棟）
〃	看護師	佐々木亜由美	（南六階病棟）
〃	看護師	泉田智佳子	（南六階病棟）
〃	看護師	小林みはる	（救命救急センター）
〃	看護師	大友真紀	（外来）
〃	看護師	石崎可奈子	（手術室）
〃	教員	相澤麻美	（看護助産学校）
任期満了	非常勤小児科医師	中江信義	（小児科）
〃	非常勤歯科口腔外科医師	相澤英恵	（歯科口腔外科）
〃	レジデント	澁井彩	（神経内科）
〃	レジデント	笠原信太郎	（循環器内科）
〃	レジデント	金原圭吾	（外科）
〃	レジデント	東郷威男	（呼吸器外科）
〃	レジデント	鈴木菜絵子	（小児科）
〃	レジデント	飯塚千恵	（小児科）
〃	レジデント	福井勝哉	（放射線科）
〃	レジデント	山岡智	（歯科口腔外科）
〃	臨床研修医	中根真吾	
〃	臨床研修医	吉田紗彩	
〃	臨床研修医	志鎌拓	
〃	臨床研修医	田代亮介	
〃	臨床研修医	阿部武士	
〃	臨床研修医	田畑摩純	
〃	臨床研修医	笠原祥子	
〃	一般職員(臨時的任用)	高橋千鶴	（企画課契約係）
〃	非常勤助産師	佐藤理恵	（外来）
〃	非常勤看護師	狩野亜希子	（外来）
〃	非常勤看護師	白崎真理子	（外来）
〃	非常勤看護師	須田里香	（外来）
〃	非常勤事務助手	入江知香	（管理課給与係）
〃	非常勤事務助手	鈴木浩子	（管理課職員係）
〃	非常勤事務助手	中野直美	（企画課契約係）
〃	非常勤事務助手	山野奈津子	（地域医療連携室）
〃	非常勤事務助手	大泉さやか	（地域医療連携室）
〃	非常勤事務助手	大友恵美	（薬剤科）
〃	医師事務作業補助者	矢吹まゆみ	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	高橋小百合	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	伊丹美智代	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	伊藤順子	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	小林ひろみ	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	冨樫かおり	（企画課外来係）
〃	非常勤業務技術員	吉川恵三子	（西二階病棟）
〃	非常勤業務技術員	角掛裕美子	（西三階病棟）
〃	非常勤業務技術員	片岡久美子	（東四階病棟）
〃	非常勤業務技術員	佐藤道子	（西五階病棟）
〃	非常勤業務技術員	鈴木理美	（栄養管理室）
〃	教務助手	本田幸子	（看護助産学校）
〃	臨床研修医	淺山ゆき乃	（宮城県職員）
〃	臨床研修医	佐野貴紀	（宮城県職員）
再任用満了	看護師	佐藤良子	（東五階病棟）
〃	調理師	高橋秀一	（栄養管理室）
〃	調理師	大泉博俊	（栄養管理室）

併任終了	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	池田怜吉	（本務地：新生園）

4月1日付

昇任	業務班長	遊佐宗範	（宮城病院 経営企画室長へ）
〃	薬務主任	後藤興治	（宮城病院 副薬剤部長へ）
〃	特殊撮影主任	立石敏樹	（山形病院 副放射線技師長へ）
〃	特殊撮影主任	菅野典子	（福島病院 副放射線技師長へ）
〃	診療放射線技師	吉川陽子	（宮城病院 撮影透視主任へ）
〃	診療放射線技師	角田智	（仙台西多賀 撮影透視主任へ）
〃	副看護師長	松岡幸生	（山形病院 看護師長へ）
〃	副看護師長	吉川郁江	（岩手病院 看護師長へ）
〃	副看護師長	江渡しのぶ	（いわき病院 看護師長へ）
〃	副看護師長	鈴木美恵	（仙台西多賀 看護師長へ）
配置換	副薬剤科長	大塚誠二	（盛岡病院 副薬剤科長へ）
〃	副診療放射線技師長	村上幸一	（函館病院 副放射線技師長へ）
〃	栄養士	杉村雄一郎	（あきた病院 栄養士へ）
〃	副看護部長	種市尚子	（弘前病院 副看護部長へ）
〃	看護師長	中山光	（宮城病院 看護師長へ）
〃	看護師長	横山亜弓	（北海道医療 看護師長へ）
〃	看護師	高村香菜江	（弘前病院 看護師へ）
〃	看護師	佐藤恵理佳	（山形病院 看護師へ）
〃	看護師	上野梨菜	（函館病院 看護師へ）
〃	看護師	笹野彩菜	（岩手病院 看護師へ）
〃	看護師	木内里紗	（あきた病院 看護師へ）
〃	職員係長	菅野早苗	（北海道医療 経理係長へ）
〃	教員	宗像祐二	（旭川医療 看護師長へ）
〃	教員	窪田明子	（北海道がん 看護師長へ）
出向	看護師長	小山三恵子	（東北厚生局 看護指導官へ）
〃	看護師	成田美和子	（水戸医療 看護師へ）
〃	看護師	白鳥歩	（刀根山病院 看護師へ）
〃	看護師	根本文恵	（沖縄病院 看護師へ）
〃	耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師	森田真吉	（東北新生園へ）

4月1日付

昇任	教育主事	小池重美	（福島病院 教員より）
〃	総合成育部長	久間木悟	（当院 小児科医長より）
〃	脳血管診療部長	江面正幸	（当院脳神経外科医長より）
〃	総合品質管理推進部長	手島伸	（当院 外科医長より）
〃	特殊撮影主任	福士浩孝	（北海道がん 放射線技師より）
〃	看護師長	三浦崇子	（仙台西多賀 副看護師長より）
〃	看護師長	佐藤陽子	（北海道医療 副看護師長より）
〃	副看護師長	狩野智子	（当院 看護師より）
〃	副看護師長	海馬大樹	（当院 看護師より）
〃	副看護師長	佐々木絵美	（当院 看護師より）
〃	教員	吉田茉莉恵	（北海道医療 看護師より）
〃	教員	紺野美香	（当院 助産師より）
配置換	看護部長	渋谷久美子	（仙台西多賀 看護部長より）
〃	副薬剤部長	西村康人	（弘前病院 副薬剤科長より）
〃	副診療放射線技師長	阿部喜弘	（盛岡病院 副放射線技師長より）
〃	特殊撮影主任	吉川和行	（仙台西多賀 撮影透視主任より）
〃	栄養士	大久朋子	（仙台西多賀 栄養士より）
〃	副看護部長	大川禎子	（あきた病院 副看護部長より）
〃	看護師長	畑中あさ子	（山形病院 看護師長より）
〃	看護師長	千葉洋子	（仙台西多賀病院 看護師長より）
〃	副看護師長	工藤直人	（花巻病院 副看護師長より）
〃	副看護師長	中島友香	（北海道がん 副看護師長より）

配置換	副看護師長	堀籠ゆき	（仙台西多賀副看護師長より）	
〃	看護師	守谷正子	（仙台西多賀看護師より）	
〃	看護師	片岡悦子	（宮城病院看護師より）	
〃	看護師	本間大作	（あきた病院看護師より）	
〃	看護師	千葉祐介	（青森病院看護師より）	
〃	業務班長	坂本淳	（当院庶務班長より）	
〃	庶務班長	佐藤友紀	（当院専門職より）	
〃	専門職	武田透	（旭川医療庶務班長より）	
〃	神経内科医師	田野大人	（米沢病院より）	
〃	呼吸器内科医師	西巻雄司	（岩手病院より）	
〃	耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師	大越明	（花巻病院より）	
転任	薬剤師	関口智子	（兵庫中央病院薬剤師より）	
〃	看護師	残間浩子	（栃木医療看護師より）	
〃	看護師	佐々木紫	（東京病院看護師より）	
〃	看護師	坂本美智乃	（横浜医療看護師より）	
転入	一般職員	又村久	（北海道医療経理係長より）	
転採用	血液内科医師	井根省二	（県立がんセンターより）	
〃	消化器内科医師	滝川哲也	（東北大学大学院より）	
〃	外科医師	大塩博	（ＪＣＨＯ仙台南病院より）	
〃	整形外科医師	関口玲	（東北労災病院より）	
〃	形成外科医師	滝澤宏明	（当院レジデントより）	
〃	脳神経外科医師	園部真也	（広南病院より）	
〃	皮膚科医師	佐藤遥太	（石巻赤十字病院より）	
〃	麻酔科医師	遠藤百恵	（東京女子医科大学病院より）	
〃	診療支援センター医師（総合診療科）	鈴木森香	（東京医科大学大学院より）	
〃	レジデント	安藤大祐	（神経内科）	
〃	レジデント	外田修裕	（消化器内科）	
〃	レジデント	相澤貴之	（形成外科）	
〃	レジデント	石田朋久	（脳神経外科）	
〃	レジデント	菊池直彦	（呼吸器外科）	
〃	レジデント	鈴木悠	（泌尿器科）	
〃	レジデント	目時嵩也	（小児科）	
〃	レジデント	佐藤大記	（小児科）	
〃	レジデント	村中美千帆	（放射線科）	
〃	レジデント	長谷昌尚	（歯科口腔外科）	
〃	レジデント	高野由美	（総合診療科当院研修医より）	
〃	レジデント	高橋佳美	（循環器内科当院研修医より）	
〃	レジデント	山中信介	（循環器内科当院研修医より）	
〃	レジデント	宮林広樹	（小児科当院研修医より）	
〃	レジデント	岡直美	（病理診断科当院研修医より）	
〃	臨床研修医	橋本栄文		
〃	臨床研修医	鈴木野の香		
〃	臨床研修医	元木恵		
〃	臨床研修医	小柳沙織		
〃	臨床研修医	寺村聡司		
〃	臨床研修医	鶴見恭士		
〃	臨床研修医	村田留伊		
〃	臨床研修医	川名友美		
〃	臨床研修医	佐熊惇		
〃	臨床研修医	小杉真代		
〃	臨床研修医	吉田圭織		
〃	臨床研修医	安藤渚		
〃	臨床研修医	佐藤公亮		
〃	臨床研修医	大中祐太		
〃	臨床研修医	熊谷裕美		
〃	臨床研修医	片岡史弥		
〃	臨床研修医	西澤威人		
〃	臨床研修医	佐藤友里恵		
〃	臨床研修医	佐藤療佑		
〃	非常勤産婦人科医師	明城光三		
〃	非常勤歯科口腔外科医師	横田聡		
〃	薬剤師	唐芳浩太	（薬剤部）	
〃	薬剤師	深澤鈴	（薬剤部）	
〃	診療放射線技師	白川綾乃	（放射線科）	
〃	診療放射線技師	宮本宏太	（放射線科）	
〃	臨床検査技師	冨樫未共	（臨床検査科）	
〃	理学療法士	高橋蓮	（リハビリテーション科）	
〃	理学療法士	辻田智子	（リハビリテーション科）	
〃	作業療法士	佐々木孝祐	（リハビリテーション科）	
〃	言語聴覚士	齋藤晴加	（リハビリテーション科）	
〃	言語聴覚士	内海恵	（リハビリテーション科）	

採用	臨床工学技士	亀沢志帆	（臨床工学技士室）
〃	臨床工学技士	千葉裕之	（臨床工学技士室）
〃	歯科衛生士	平吹幸子	（歯科口腔外科）
〃	看護師	高松謙尚	（成育医療研究センターより）
〃	看護師	本城和枝	（小児病棟）
〃	看護師	西野ひとみ	（救命救急センター）
〃	看護師	大森佳奈	（母子医療センター）
〃	看護師	阿部優花	（東六階病棟）
〃	看護師	橋本渚	（西四階病棟）
〃	看護師	遠藤茜	（小児病棟）
〃	助産師	井戸端愛	（母子医療センター）
〃	助産師	山本和希	（母子医療センター）
〃	助産師	津国瑞紀	（母子医療センター）
〃	助産師	工藤ゆりか	（母子医療センター）
〃	看護師	関亜希子	（救命救急センター）
〃	助産師	稲葉空見	（母子医療センター）
〃	看護師	梅津亜紀	（救命救急センター）
〃	看護師	酒井奈緒	（東四階病棟）
〃	看護師	中村李湖	（南五階病棟）
〃	看護師	藤内瞳	（西四階病棟）
〃	看護師	加藤麻衣	（西三階病棟）
〃	看護師	櫻井萌絵	（西二階病棟）
〃	看護師	五十峯雅美	（南五階病棟）
〃	看護師	佐藤李奈	（東四階病棟）
〃	看護師	西野佳苗	（西六階病棟）
〃	助産師	高橋麻里奈	（母子医療センター）
〃	看護師	佐々木麻衣	（西五階病棟）
〃	看護師	藤原さやか	（東四階病棟）
〃	看護師	高橋由佳	（西六階病棟）
〃	看護師	南條美幸	（手術室）
〃	看護師	及川恵	（外来）
〃	看護師	大場汐知	（西六階病棟）
〃	看護師	佐藤有花	（東六階病棟）
〃	看護師	宮川彩菜	（西三階病棟）
〃	看護師	猿田萌	（東三階病棟）
〃	看護師	成田鈴華	（南六階病棟）
〃	看護師	庄子愛希穂	（東二階病棟）
〃	看護師	高橋真璃亜	（南六階病棟）
〃	看護師	松浦誠史	（救命救急センター）
〃	看護師	大竹汐吏	（西六階病棟）
〃	看護師	金谷美里	（東五階病棟）
〃	看護師	柏崎心	（南六階病棟）
〃	看護師	阿部瑞貴	（東六階病棟）
〃	看護師	高田実季	（東三階病棟）
〃	看護師	橋本聖佳	（西二階病棟）
〃	看護師	千葉美佐紀	（東四階病棟）
〃	看護師	佐々木奈月	（東二階病棟）
〃	看護師	名佐原裕子	（東六階病棟）
〃	看護師	金子さち	（西二階病棟）
〃	看護師	太田悠暉	（西三階病棟）
〃	看護師	三浦佳織	（西五階病棟）
〃	看護師	岩本奈々	（南五階病棟）
〃	看護師	高橋雅仁	（手術室）
〃	看護師	東海林ななえ	（南五階病棟）
〃	看護師	鈴木来渡	（東五階病棟）
〃	診療情報管理士	渡邉さおり	（情報管理室・医事室）
〃	一般職員（代替職員）	高橋美沙	（情報管理室・医事室）
〃	非常勤臨床検査技師	中嶋佳子	（臨床検査科）
〃	非常勤看護師	小橋由香里	（外来）
〃	非常勤看護師	高橋美樹	（外来）
〃	非常勤看護師	槇潤子	（外来）
〃	非常勤事務助手	北條恵子	（管理課職員係）
〃	非常勤事務助手	中野渡篤子	（管理課契約係）
〃	医師事務作業補助者	丸子記永	（企画課入院係）
〃	医師事務作業補助者	中西絢子	（企画課外来係）
〃	医師事務作業補助者	内田千絵	（情報管理室）
〃	非常勤業務技術員	渡邊未樹	（西六階病棟）
〃	非常勤業務技術員	岡本真由美	（西三階病棟）
〃	非常勤業務技術員	永野光和子	（東四階病棟）
〃	非常勤業務技術員	新田久美子	（西五階病棟）
〃	非常勤業務技術員	小山仁	（管理課庶務係）

採　　用	非常勤教務助手	佐藤　舞子	（看護助産学校）
〃	非常勤診療情報管理士	新田　彩子	（企画課入院係）
〃	非常勤診療情報管理士	大澤　知沙	（情報管理室・医事室）
〃	非常勤診療情報管理士	白鳥　強	（企画課外来係）
勤務配置換	看護師長	三浦　崇子	（南五階病棟）
〃	看護師長	佐藤　陽子	（西四階病棟）
〃	看護師長	畑中あさ子	（東四階病棟）
〃	看護師長	千葉　洋子	（教育担当・中材）
〃	副看護師長	工藤　直人	（東五階病棟）
〃	副看護師長	中島　友香	（西六階病棟）
〃	副看護師長	堀籠　ゆき	（東三階病棟）
〃	看護師	守谷　正子	（救命救急センター）
〃	看護師	片岡　悦子	（南六階病棟）
〃	看護師	本間　大作	（東二階病棟）
〃	看護師	千葉　祐介	（南五階病棟）
〃	看護師	高松　謙尚	（南六階病棟）
〃	看護師	残間　浩子	（南五階病棟）
〃	看護師	佐々木　紫	（西六階病棟）
〃	看護師	坂本　美智乃	（南六階病棟）
〃	看護師長	齋藤　美穂子	（東4→部長室）
〃	看護師長	三城　則子	（西4→小児）
〃	看護師長	工藤　みや子	（小児→西2）
〃	看護師長	大井　敦子	（南5→東6）
〃	副看護師長	海馬大　樹	（手術室→東2）
〃	副看護師長	千葉　智睦	（手術室→西2）
〃	副看護師長	佐々木　絵美	（西6→西5）
〃	副看護師長	高橋　修二	（西2→救セ）
〃	副看護師長	高橋　祐子	（救セ→手術室）
〃	看護師	高橋　寛名	（西5→緩和）
〃	看護師	齋藤　愛	（小児→母セ）
〃	看護師	阿部　志	（南5→小児）
〃	看護師	平松　亜希奈	（外来→西5）
〃	看護師	金須麻実	（東4→東6）
〃	看護師	伊藤まどか	（東6→救セ）
〃	看護師	松川花子	（母セ→外来）
〃	看護師	渋谷壽子	（西6→外来）
〃	看護師	鈴木光世	（南5→外来）
〃	看護師	降矢　愛	（南5→外来）
〃	一般職員	又村　久	（契約係（庶務係併任））
〃	一般職員	渡辺真衣	（経理係→給与係（職員係併任））
〃	非常勤事務助手	菅原有希	（経理係→治験管理室）
〃	非常勤事務助手	菊地祥子	（薬剤科→連携室）
〃	非常勤事務助手	高橋美智子	（治験管理室→連携室）
〃	医師事務作業補助者	白木美奈	（庶務係→外来係）
〃	医師事務作業補助者	奥山亜沙美	（外来係→入院係）
〃	医師事務作業補助者	西條輝乃	（入院係→外来係）
〃	医師事務作業補助者	小野寺淳子	（庶務係→外来係）
〃	医師事務作業補助者	影山優子	（入院係→外来係）
〃	医師事務作業補助者	湯川幸子	（入院係→情報分析係）
〃	医師事務作業補助者	千葉ひろ子	（外来係→入院係）
〃	医師事務作業補助者	内ヶ崎倫子	（入院係→外来係）
〃	非常勤業務技術員	細田千春	（東2→小児）
〃	非常勤業務技術員	米倉美子	（西6→東2）
勤務延長	院長	田所慶一	
〃	手術管理部長	川村隆枝	
〃	泌尿器科部長	吉川和行	
再　雇　用	看護師	森岡美喜子	（外来）
〃	看護師	村上さつ子	（外来）
併　　任	神経内科医師	三浦永美子	（本務地：米沢病院）
〃	整形外科医師	菅谷岳広	（本務地：岩手病院）
〃	耳鼻咽喉科・頭頭部外科医師	大島英敏	（本務地：花巻病院）
〃	脳卒中センター室長	鈴木靖士	
〃	リハビリテーション科医長	伊勢福修司	
〃	情報管理室長	舘田　勝	
〃	診療録管理係長	助川素子	
〃	病棟支援係長	助川素子	

併　　任	外来支援係長	武田　透	
〃	地域医療連携部長	齋藤俊博	
〃	地域医療連携室長	齋藤俊博	
〃	診療支援センター室長	鵜飼克明	
〃	ＴＱＭ推進室長	眞野　浩	
〃	ＴＱＭ推進係長	齋藤美穂子	
〃	国際医療協力係長	佐藤友紀	
〃	医薬品情報管理係長	西村康人	
〃	外来係長	武田　透	
〃	入院係長	武田　透	
〃	職員班長	佐藤友紀	
〃	職員係長	木田都美	
〃	職員係長	小山綾子	
〃	新病院整備室長	橋本省	
〃	医師業務支援室長補佐（院内）	武田　透	
〃	医師業務支援室長補佐（院内）	佐藤友紀	
〃	副地域医療連携室長（院内）	高橋広喜	
〃	副ＴＱＭ推進室長（院内）	長澤良相	
〃	副感染対策室長（院内）	大竹恵美子	
〃	副医療安全管理室長（院内）	水沼周市	
〃	副新病院整備室長（院内）	齋藤俊博	
〃	副新病院整備室長（院内）	篠崎毅	
併任解除	病棟支援係長	鴨原藍	
〃	外来支援係長	加藤悌靖	
〃	地域医療連携室長	齋藤泰紀	
〃	ＴＱＭ推進室長	手島伸	
〃	ＴＱＭ推進係長	小山三恵子	
〃	国際医療協力係長	坂本淳	
〃	医薬品情報管理係長	大塚誠二	
〃	外来係長	佐藤友紀	
〃	入院係長	佐藤友紀	
〃	職員班長	坂本淳	
〃	医師業務支援室長補佐（院内）	加藤悌靖	
〃	医師業務支援室長補佐（院内）	坂本淳	
〃	副ＴＱＭ推進室長（院内）	眞野　浩	
〃	副新病院整備室長（院内）	橋本省	

長い間ごくろうさまでした
定年を迎えて

「2－8－8」と銀次郎
思い出

看護部長　鴇田　民子

看護師としての第一歩を現在の成育医療センター幼児学童外科病棟からスタートしました。全国各地から両親の元を離れて心臓や呼吸器、消化器、泌尿器、整形から形成などあらゆる手術を受ける子供達との出会いは39年経た今も鮮明に心に焼き付いております。母校の中学校で「命をみつめて」という講演をした際にも登場したほどです。

東京から郷里に戻り平成元年、当院の看護学校の教員に赴任してから私の転勤生活が始まりました。その後当院のある宮城野2丁目8番8号（2－8－8）の敷地にあった東北地方医務局で看護専門官付、そして再び病院に戻り副看護部長　北海道東北ブロック事務所で看護専門職を経て最後に看護部長として「2－8－8」では様々な立場で仕事をする機会を得ました。国立病院の再編成　独立行政法人への移行　看護部長協議会でも北海道東北支部の統合など機構の変遷と共にその役割を担ってきました。看護部長としての3年間は病院機能評価、ISO更新審査、特定共同指導など外部審査等が度重なる中で新病院建替えの根幹をなす実施設計に向けて職員の皆さんと一緒に携わることができました。

私の力は微力でしたが副看護部長時代に我が家の池からやってきた金魚の銀次郎が櫻井名誉院長のもとで病院の水質管理、QC普及のエピソードとして登場し密かに貢献しておりました。つい先日私の定年を悟ったかのように2代目がその役目を終えたようです。

多くの方々とのよき出会いに恵まれ、無事定年の日を迎えることができました。これも皆さまのご指導とご協力そして温かいご支援のお陰です。心から感謝申し上げます。仙台医療センターが高度急性期病院として益々発展していくことを陰ながらお祈りしております。

昼食会

辞令交付式

辞令交付式

旧所院長あいさつ

3 March

管理診療会議報告

平成27年 3月12日 開催

◇ 田所院長 ◇

昨日の3月11日で東日本大震災から4年が経過した。まだまだ復興は道半ばと多くの人が感じていることだと思う。昨日、政府が主催する東日本大震災四周年記念追悼式が、天皇皇后両陛下ご臨席のもと国立劇場で開催された。この追悼式に国立病院機構を代表して和田裕一名誉院長が出席したのでご報告する。

本日の管理診療会議は今年度最後の管理診療会議となる。1年間お疲れ様でした。平成27年度は新たな組織体制のもと、職員一丸となって病院目標達成に向けて取り組んで行きたいと考えているので職員のさらなる協力をよろしくお願いする。

・病院全面建替計画の進捗状況について

3月17日（火）の開札に向けて準備を進めているところである。病院建替と平行して進めているドクターヘリの運航業務については、昨日、宮城県、関係医療機関及び各地区消防機関等が参加し、ランデブーポイントワーキングを開催した。平成28年10月を運航開始の当面の目標として、今後、数回の協議・検討を行い、準備を進めていくところである。

・防犯対策について

防犯対策については、従前から職員に協力していただいているが、今般、改めて初心に返り、部外者に対する声がけ強化等、各職場で取り組んでいただいているところであり、防犯パトロールによる巡視も行っている。また、職員の防犯意識向上のために仙台東警察署の方に講師をお願いし、防犯講習会を3回実施している。職員には患者の安心・安全のため、防犯対策への取り組みをよろしくお願いする。

◇議　題 ◇

1．齋藤副院長

・平成27年度「病院目標」について

次年度は重点目標に総合的品質管理の組織的な活動を上げているので、よりよい質の改善を目指して、できるだけ効率的に行っていけることは何かを視点にお願いしたい。

・平成27年度新規採用者オリエンテーションについて

例年どおり行う予定であるが、参加する職員への配慮をお願いするとともに講師を務めていただく職員にはその対応についてどうぞよろしくお願いする。

・特定共同指導について

幸いにして経過観察という結果となり、再指導に至らなかった。指導時の対応方には感謝する。今後、その対応と改善に向けた取り組みについて協力いただくことになるのでよろしくお願いしたい。

・ISO第2－1回定期維持審査の結果について

回を重ねるごとに当院のレベルが上がってきており、総合的な評価はいただいている。職員の努力のおかげと感謝する。

2．橋本副院長

・平成26年度安全改善報告会について

3月2日（月）に医療安全改善報告会が行われ、1年間の4つのWG（誤投与防止、誤嚥窒息防止、転倒転落防止、持参薬管理体制）の活動報告があった。それぞれに順調な結果が現れてきており、当院の医療安全が向上している結果が示された。

・感染予防の徹底について

発生した要因に報告の遅れがあるので、発生がわかった場合には速やかに感染対策室に報告し、すぐに対策が図れるようよろしくお願いする。

3．上之原統括診療部長

・ご意見・ご要望に対する対応状況について

2月のご意見・ご要望で、TV用イヤホンの破損がある。詳細は確認できなかったが、患者さんの私物管理については職員側、患者さん側双方で十分、注意いただくようにお願いする。また、入院患者さんの退院処理や入院中又は退院後の外来受診で待たされたという投書があった。待たされることに対する苦情が少なくないので、各科の連携等で、少しでも待ち時間が少なくなるような配慮をよろしくお願いしたい。

4．武田臨床研究部長

・臨床研究倫理講習会について

3月19日（木）に開催する。昨年の12月末に人に対する医学系研究に関する倫理指針に一本化された。これに伴い様々な改定があるので、是非、聴講いただき、次年度からの臨床研究に役立てていただきたい。

5．鴇田看護部長

・平成27年度の新規採用者について

4月から新たに採用される看護職員は新卒者が44名、既卒者が8名の52名となる。

・平成27年度研究休職及び認定看護師養成研修について

4月からがん性疼痛認定看護師1名が、がん看護専門看護師を目指して、宮城大学に入学し2年間の研究休職する。その間は緩和ケア認定看護師が緩和ケアチームで活動する。また、がん化学療法認定看護師の研修に西6階病棟看護師1名、皮膚排泄ケア認定看護師の研修に東4階病棟看護師1名がそれぞれ長期研修するのでよろしくお願いする。

6．千葉事務部長

・業績評価にかかる自己評価及び目標設定について

後期評価終了は4月30日（木）まで、目標設定ヒアリングは5月20日（水）までとなっている。評価者会議は3月24日（火）に開催予定であるのでよろしくお願いする。

・36協定の状況について

27年度の36協定を年度末まで締結するが、労働者過半数代表者からは改廃の申し出はなかった。病院側から26年度の実態を踏まえて協定すべく検討している。決定次第、お知らせするので適正な勤務時間管理に努めるようよろしくお願いする。また、就業規則等4月から改定となる部分があるので、再度、目を通していただくよう併せてお願いする。

・期末棚卸しの実施について

医薬品の管理については、例年どおり、3月31日（火）に行うことになるのでしっかりと棚卸しをしていただくようによろしくお願いする。

・監査法人による期末往査について

3月24日（火）、25日（水）に外部の監査機関が入り、実施する。各部署に伺った場合には対応方よろしくお願いする。

・綱紀粛正について

適宜、適切な時期に職員に声がけいただくようによろしくお願いする。

7．長澤経営企画室長、加藤専門職

・月次決算及び評価における討議事項について

・患者数・診療点数等について

（文責　庶務班長　坂本　淳）

地域医療連携室だより

当院の地域医療連携室では、退院に向けての支援や医療・福祉に関するご相談をお受けすると共に「がん相談支援センター」としての役割も果たしています。

「がん相談支援センター」は、全国のがん診療拠点病院などに設置されている「がんの相談窓口」であり、全国に425ヶ所、宮城県内には19ヶ所あります。当院の相談支援センターでは、看護師とソーシャルワーカーが患者さんやご家族、地域の皆様からのがんに関する様々な相談をお受けしています。

例えば、「病気について知りたい」「がん治療の医療費は高いと聞いており心配」「退院と言われたが自宅での生活が不安」「医師からの説明がよくわからなかった」「治療中の患者に家族としてどのように接したら良いのか」など、不安に思っていること、疑問に思っていることなどについて、お話をお伺いいたします。

当院ご利用の有無を問わず、様々な方からのがんに関するあらゆる相談に応じておりますので、どうぞお気軽にご相談下さい。

≪受付時間≫8時30分～ 17時15分（月曜日～金曜日　祝祭日を除く）

（地域医療連携室　小倉）

平成26年度　臨床研修医修了式

２年間に及ぶ研修

平成25年４月１日から当院で研修を行っていた臨床研修医14名が当院での２年間の研修を終え、３月20日（金）に大会議室で終了式が行われ一人ひとりに田所院長から修了証が手渡されました。

式辞では田所院長が「健康に気をつけながら、患者さんにやさしい良き医療人になるよう頑張ってほしい」と述べ式が終了しました。

研修生は式に先立ち（一人ひとり）、研修２年間の集大成としてそれぞれが経験した症例の発表も行いました。

（文責　広報企画委員）

仙台医療センター附属看護助産学校

卒業式

本日３月９日（月）、仙台医療センター附属看護助産学校の卒業式が行われました。生憎の雨模様の卒業式となりましたが、看護学科80名、助産学科23名の103名が、笑顔でめでたく卒業されました。

学校長式辞では、田所学校長（院長）から「本校の卒業生は、全国各地で活躍しています。皆さんも誇りと自覚を持って、輝かしい未来に向かってそれぞれの分野で活躍することを願っています」と述べました。卒業生代表答辞では、看護学科の藤原さやかさんと助産学科の飯澤京花さんが「本校での学びを自信に、患者さんとの信頼関係を気づいていきたい」と述べ、指導者の皆さん、家族、仲間への感謝の気持ちと思い出を話し、新たな決意を誓っていました。

（文責　広報企画委員）

敷地内の桜満開迎える

１年は早いもので、今年もこの季節がやってきました。

昨年より２日早く、例年より７日早い、４月10日（金）に仙台市の桜が満開となりました。この日は当院のひまわり保育園の園児が見に来ていました。

（文責　広報企画委員）

４月の主な行事

1日(水)▶辞令交付式
▶新規採用者オリエンテーション（全体６日まで）
7日(火)▶新規採用者オリエンテーション（研修医・9日まで　看護部・10日まで）
8日(水)▶附属仙台看護助産学校入学式
14日(火)▶院長院内巡視
17日(金)▶学生フォーラム・就職説明会（仙台国際センター）
23日(木)▶メンタルヘルス相談日
30日(木)▶ドクターヘリ講演会

平成27年3月【一日平均患者数】

	区　分	入　院	外　来
当月	計　画	580.0	900.0
	実績数	580.0	970.0
	増減数	0.0	70.0
累計	計　画	580.0	900.0
	実績数	569.5	962.9
	増減数	▲10.5	62.9

NEWS 仙台医療センター

2015年4月号 Vol.130

◆発　　行／独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
◆発行責任者／統括診療部長　上之原広司
◎〒983−8520　仙台市宮城野区宮城野2−8−8
◎電話：022−293−1111　◎FAX：022−291−8114
◎URL：http://www.snh.go.jp

編集後記

４月１日から平成２７年度のスタートです。今年も新規採用者の皆さんがたくさん私達の仲間となりました。まずは、職場の環境に慣れることが即戦力への近道かと思います。些細なことでも何でも、私達から話かけや声をかけてあげるだけで、人は「ホッ」とするものであり、馴染めるのかなと思います。私達だって○○年前、就職して初めての時は緊張と不安でした。そんな緊張と不安を取り除けるのは、私達しだいですね！　((*^o^*))

患者の権利
・良質な医療を受ける権利　・人格を尊重される権利
・十分な説明を受ける権利　・自己決定の権利
・プライバシーが守られる権利

患者の責任
・情報を提供し医療に協力する責任
・迷惑行為を行わない責任
・規則を守る責任・医療費を支払う責任

平成27年4月1日現在
管理者：田所　慶一

外来診療担当医表

受付時間……8時00分から11時まで（新患は10時30分、放射線科新患は10時迄）
診療時間……8時30分から17時15分まで（都合により開始時間が遅れることがあります。）
※土・日曜・祝日は休診

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
内分泌・代謝内科（旧総合診療科）	新患	山下　りか	在原　善英	—	上野　孝之	櫻井華奈子	院内新患は水曜日以外
	再来	在原　善永／櫻井華奈子	上野　孝之	山下　りか	在原　善英	山村　直	再来は予約制
	専門外来	—	佐竹　千尋（糖尿病）	櫻井華奈子（再来）	—	安藤　重輝（腎）	専門外来は予約制
総合診療科		髙野　由美／高橋　広喜	鈴木　森香／高橋　広喜	森　俊一／高橋　広喜	髙野　由美／高橋　広喜	鈴木　森香／高橋　広喜	
血液内科	新患	目黒　邦昭	横山　寿行	勝岡　優奈	猪股美津恵／井根　省二	伊藤　俊広／猪股美津恵	
	再来	勝岡　優奈	猪股美津恵 目黒　邦昭／井根　省二	伊藤　俊広	目黒　邦昭	横山　寿行	
内科 ⑤		伊藤　俊広	—	—	佐藤　功／伊藤　俊広	伊藤　俊広	特殊外来　木曜日は第１・４佐藤、第２・３・５伊藤
腫瘍内科		鈴木　貴夫／秋山　聖子	安田　勝洋	鈴木　貴夫／秋山　聖子	鈴木　貴夫	安田　勝洋	新患は午後に予約してください。
緩和ケア外来		—	高橋　通規	—	高橋　通規	—	診療時間（13：30～16：00） 予約制（地域医療連携室内 がん相談支援センターまで） 但し、院内からの予約は緩和ケア医又は専従看護師へ
精神科	新患	菊池　孝／齋藤実奈子	齋藤実奈子／菊池　孝 小田桐裕香	岡崎　伸郎／三輪　真也 小田桐裕香	—	岡崎　伸郎／三輪　真也	新患診療時間　9：30～（月）、10：00～（金） 原則院内紹介のみ（月・金） 原則地域医療連携室を通じた紹介のみ（火・水）
	再来	—	三輪　真也／徳永　太	菊池　孝	岡崎　伸郎／小田桐裕香	齋藤実奈子	
	小児センター	—	—	—	（交替制）	—	新患のみ　予約制
神経内科	新患	田野　大人	—	鈴木　靖士	—	突田　健一	
	再来	突田　健一	—	田野　大人	—	鈴木　靖士	
呼吸器内科	新患	安藤　正勝	西巻　雄司	—	中村　優	菊地　正	
	再来	三木　祐	三木　祐	菊地　正	三木　祐	西巻　雄司	水曜日の再来は予約制
海外旅行外来		—	—	三木　祐	—	—	水曜日午後　海外旅行外来　14時から16時まで
消化器内科	新患 ①	宍倉かおり／塩塚かおり	木村　憲治／野口　謙治	塩塚かおり	宍倉かおり	山尾　陽子／半田　智之	○／○　隔週交替
	新患 ②	眞野　浩	眞野　浩	田所　慶一	鵜飼　克明	岩渕　正広／田邊　暢一	○／○　隔週交替
	再来 ①	野口　謙治	田邊　暢一	鵜飼　克明	木村　憲治	藤谷　拓／阿部　泰明	○／○　隔週交替
	再来 ②	岩渕　正広	岩渕　正広／杉村美華子	杉村美華子	眞野　浩	山尾　陽子／半田　智之	○／○　隔週交替
循環器内科	新患	山口　展寛／藤田　央	篠崎　毅	石塚　豪／篠崎　毅	篠崎　毅	山中　信介／高橋　佳美	○／○　隔週交替
	再来	篠崎　毅	篠崎　毅	篠崎　毅	篠崎　毅	篠崎　毅	紹介及び救急患者以外は予約制
小児科	午前 ②	貴田岡節子	久間木　悟	貴田岡節子	久間木　悟	貴田岡節子	
	午前 ①	田澤　雄作	田澤　雄作	田澤　雄作	田澤　雄作	田澤　雄作	
	午前 ③	アレルギー（渡邊　庸平）	—	—	—	神経外来（久保田）	
	午後 ②	慢性疾患（貴田岡）	—	慢性疾患（貴田岡）	１ヶ月健診	慢性疾患（貴田岡）	午後の診察は全て予約制
	午後 ①	心の外来（田澤）	新生児（加賀）	慢性疾患（久間木）	１ヶ月健診	アレルギー（渡邊　庸平）	
	午後 ③	慢性疾患（久間木）	予防接種 14：00～14：30	新生児（渡邉浩司）	１ヶ月健診	新生児（渡邉浩司）	
	午後 ④	慢性疾患（加賀）	—	—	発達外来（貴田岡） 15：00～16：00	—	
外科	新患	武田　和憲	齋藤　俊博	島村　弘宗／菊地　秀	武田　和憲	手島　伸／兒玉　英謙	水曜新患は第１・３・５島村、第２・４菊地 金曜新患は第１・３・５手島、第２・４兒玉
	再来	大島有希子	湯目　玄／大塩　博	手島　伸／原田　昭彦	佃　和彦／遠藤　悠紀 千葉　和治	島村　弘宗／遠藤　文庫 ／兒玉　英謙	
乳腺外科	午前	渡邉　隆紀／中川　紗紀	渡邉　隆紀／大島有希子	大島有希子 菊地直心夫／木島　穫二	渡邉　隆紀／大島有希子	—	月・火・木　新患担当渡邉隆紀 第１・３（水）新患担当　菊地直心夫 第2.4（水）木島譲二 4/15（水）5/20（水）漢方外来渡辺久美子診察予定
	午後	渡邉　隆紀／中川　紗紀	渡邉　隆紀／岡野　舞子	—	渡邉　隆紀／大島有希子	—	火・木曜日14時30分からエコー
整形外科		伊勢福修司	千葉　知規	伊勢福修司	小川　真司	伊勢福修司	脊椎外来（火・木）、金曜日月２回乳児股関節あり
		安倍　美加	小川　真司	安倍　美加	関口　玲	菅谷　岳広	骨粗鬆症外来（水曜日午後　完全予約制）
		千葉　知規／関口　玲	交替制	交替制	吉田　秀一	交替制	月曜　第１・３・５週　千葉　第２・４週　関口
		—	—	—	—	装具	
形成外科		鳥谷部荘八 滝澤　宏明／相澤　貴之	—	鳥谷部荘八 滝澤　宏明／相澤　貴之	—	滝澤　宏明／相澤　貴之	救急患者以外は予約制。院内紹介の際はご連絡ください。
脳神経外科	新患	金森　政之	上之原広司	井上　敬	江面　正幸／鈴木　晋介	江面　正幸	新患診察の開始時刻は10時過ぎからです 木曜（午前中）前半江面・後半鈴木（晋）が診察
	再来	江面　正幸／井上　敬 金森　政之	上之原広司／鈴木　晋介 金森　政之	上之原広司／井上　敬	櫻井　芳明／鈴木　晋介 江面　正幸	江面　正幸／井上　敬	火曜　上之原　再診11時から 鈴木（晋）　脊椎脊髄外来　金森　午前のみ 木曜午後　鈴木（晋）完全予約制
呼吸器外科		齋藤　泰紀／星　史彦	—	齋藤　泰紀／羽隅　透	—	齋藤　泰紀 羽隅　透／星　史彦	
心臓血管外科	新患	—	—	—	交替制	—	新患は14時より
	再来	—	—	—	高橋　麻子	—	
小児外科		吉田　茂彦	—	吉田　茂彦	—	吉田　茂彦	
皮膚科		飯澤　理	佐藤　遥太	—	飯澤　理	佐藤　遥太	新患受診の際は紹介状をお持ちください。院内紹介の際はご連絡ください。
泌尿器科	新患	交替制	齋藤　英郎／石井　智彦	交替制	齋藤　英郎／大原英一郎	—	新患受診の際は紹介状をお持ちください。
	再来	吉川　和行／交替制	齋藤　英郎／石井　智彦	交替制	齋藤　英郎／石井　智彦	大原英一郎	水は入院患者のみ。水の再来は検査再来のみ。
産科		松浦　類	明城　光三	明城　光三	横山　絵美	武山　陽一	
婦人科	新患	牧野　浩充	吉永　浩介	横山　絵美	吉永　浩介	岩橋　秀樹／石垣　展子	新患受診の際は紹介状をお持ちください。
	再来	吉永　浩介／工藤多佳子	島　崇	石垣　展子	豊島　将文	牧野　浩充	妊婦、又は急患の場合は紹介状無しでも対応しております。 金曜日の再来は複数医師による交替制 （院内往診は火・木のみ）
眼科	午前	野呂　充／針谷春菜 土山　麻貴／橋本　清香	野呂　充／針谷　春菜 土山　麻貴／橋本　清香	野呂　充／土山　麻貴 橋本　清香	野呂　充／針谷　春菜 土山　麻貴／橋本　清香	野呂　充／針谷　春菜 土山　麻貴／橋本　清香	水曜日　院内紹介は受付しません（どうしても急患の診察を希望される場合は、野呂部長へ連絡のこと）。 橋本清香医師の水曜日の診療は11時までとなります。 鈴谷医師と土山医師の診察はいずれか一名のみ
	午後	野呂　充／針谷　春菜 土山　麻貴／橋本　清香	—	土山　麻貴	—	野呂　充／針谷　春菜 土山　麻貴／橋本　清香	午後は完全予約制 鈴谷医師と土山医師の診察はいずれか一名のみ
耳鼻咽喉科・頭頸部外科		（橋本　省） 舘田　勝／大島　英敏	交替制 （新患のみ）	橋本　省 大島　英敏／森田　真吉	舘田　勝 大越　明	交替制	新患受診の際は紹介状をお持ちください。 再来は完全予約制になります。
放射線科（治療）	新患	—	奈良崎覚太朗	—	奈良崎覚太朗	—	火・木曜日の新患は完全予約制
	再来	奈良崎覚太朗	—	—	—	—	月曜日の再来は放射線治療中の方のみ
（診断）	再来	栗原　紀子	佐藤　明弘	栗原　紀子	佐藤　明弘	佐藤　明弘	血管撮影・IVR依頼は力丸
歯科・口腔外科	新患	長坂　浩／交替制	佐藤　工／交替制	長坂　浩／高藤　康雄	山口　泰／交替制	佐藤　工／山岡　智	院内紹介は火・水・金のみ
	再来	佐藤　工／長谷　昌尚	長坂　浩／長谷　昌尚	佐藤　工／交替制	山口　泰	松井／長谷　昌尚	
	特殊外来	—	口腔ケア 玉木　祐介	—	口腔ケア 玉木　祐介	顎補綴 坪井　明人	顎補綴は第1.3金曜日
リハビリテーション科		—	森　隆行（4/7） 関　慎太郎（4/21、4/28） 竹内　直行（4/14）	—	—	近藤　健男（4/3、4/17） 関　慎太郎（4/10、4/24）	